



「夢・笑顔・活気」あふれる宇都宮

2020年7月23日

# 高橋ひでき活動通信 Vol.6

討議資料

発行：全国本田労働組合連合会 栃木地方協議会

住所：〒321-3395 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台6-1 本田技研労働組合 エンジニアリング支部内 電話番号：028-677-5526



日頃より、「高橋ひでき」の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に伴う全国的な緊急事態宣言が5月下旬に解除され、感染予防を徹底した「新しい生活様式」に基づく社会活動が再開されました。しかし、今もなおクラスターの発生などにより不安は解消されず、安心な日常生活を取り戻すには至っておりません。皆様の健康と安心・安全を守るため、引き続き行政と議会がその役割をしっかりと果たすべく取り組んで参ります。皆で力を合わせ、この難局を乗り越えていきましょう！

全本田労連 常任顧問・宇都宮市議会議員 高橋 ひでき

## 宇都宮市の新型コロナウイルス感染症への対応に係る施策および予算対応

宇都宮市では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止および市民生活や経済活動に与える影響の最小化に向け、必要な予算措置を講じています。国・県の支援措置の動向を踏まえ、宇都宮市独自の支援策を行うなど、随時、迅速かつ適切な対応を実施していきます。以下に令和2年度当初予算以降に講じられた施策および予算対応についてご報告します。

項目	対 応	令和2年度予算		
		令和2年度当初予算の3月定例会補正(3/24)	3月定例会閉会後～6月定例会開会前までの対応	6月定例会補正(6/12、7/1)
予算対応の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国の緊急対応策(第2弾)および本市融資制度の拡充に係るもの</li> <li>●今後の不測の事態への備え</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国の1次補正予算および本市独自の緊急経済対策への準備</li> <li>●本市独自の支援策の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●左記の対策実施に当たり、早急に新たな予算措置を要するもの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国の2次補正予算および本市独自の支援等の実施</li> </ul>
サーベイランスの実施		<ul style="list-style-type: none"> <li>●【市】PCR検査機器の購入など</li> <li>●【県】ドライブスルー方式PCR検査の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●【国】妊婦に対するPCR検査費用の助成(900万円)</li> </ul>
相談体制の強化		<ul style="list-style-type: none"> <li>●【市】市民・事業者向けの相談センター等の設置</li> </ul>		
予防・まん延防止策の実施		<ul style="list-style-type: none"> <li>●【国】学校・福祉施設等における消毒液購入等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●【国】学校・福祉施設等における消毒液購入等(1.77億円)</li> </ul>
市民生活の維持	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【国】傷病手当金の支給(600万円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【国】学校休校に伴う子どもの家の運営(4月以降)</li> <li>●【国】住居確保給付金の支給</li> <li>●【国】生活困窮者自立相談支援事業の拡充 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【国】特別定額給付金の支給(530億円)</li> <li>●【国】子育て世帯への臨時特別給付金の支給(6.76億円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【国】住居確保給付金の追加(3,000万円)</li> <li>●【国】GIGAスクール構想の推進(一人一台学習用端末の配置)(20.31億円)</li> <li>●【国】ひとり親世帯臨時特別給付金の支給(4.75億円)</li> <li>●【市】マイナポイント事業(5,500万円)</li> <li>●【市】17歳・18歳の児童に対する給付金の支給(9,100万円)</li> </ul>
事業者への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【市】新型コロナウイルス感染症対策特別資金に係る融資枠拡大・利子補給の実施(15.2億円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【市】企業等応援助成金の準備・支給等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【市】企業等応援助成金の支給(16.35億円)</li> <li>●【市】新業態開拓等支援補助金の支給(2.5億円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【市】プレミアム付飲食券事業の実施(11.1億円)</li> <li>●【市】新型コロナウイルス感染症対策特別資金の追加(64.3億円)</li> <li>●【市】観光事業の回復に向けた誘客事業(6,000万円)</li> <li>●【国】バス・タクシー事業者への感染症対策等の支援(9,620万円)</li> <li>●【市】中小・小規模事業者に対する家賃支援助成金の支給(8.94億円)</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●6月までの不測の事態に対応するための予備費(2.5億円)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●議員報酬の減額(△1,774万円)</li> <li>●特別職等給与の減額(△247万円)</li> <li>●新型コロナウイルス感染症対策基金(3,021万円)</li> </ul>
予算額	17.76億円	予備費流用1.85億円+既存予算	555.61億円	115.98億円

【国】…国の支援措置、【市】…宇都宮市独自の支援策 補正総額は689.35億円(歳入については、国庫支出金、県支出金、財政調整基金、その他で対応しています。)



所属会派「市民連合」として、ドライブスルー検査の早期実施、医療物資の確保、各健康福祉センターとの連携、差別や偏見の防止、開業1年未満の企業への経済的支援、速やかな情報発信などを執行部へ提言し一部は実現につながっています。市民の皆さんの安全・安心のために、引き続き執行部へ意見・提言していきます。困り事などありましたら、ぜひご相談ください。

## 全本田労連栃木地協各労組から宇都宮市内医療機関へ医療物資を寄贈しました

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、宇都宮市内の医療機関において医療物資が慢性的に不足していることから、全本田労連栃木地協の構成労組に協力依頼し、レインコートやマスクなどの代替物資・備品を提供していただき、宇都宮市内の医療機関へ寄贈しました。

4/27 レインコート 97着



5/25 レインコート 8着、エプロン 18着、使い捨て手袋 298枚、カップ型マスク 59枚、ゴーグル 4個



# 保育園等での差別・偏見の防止への取り組み

宇都宮市内の子どもの家(学童保育)や保育園、真岡市内の保育園などにおいて、不条理な登園拒否などの差別・偏見を受けているとの情報が組合員より寄せられました。これを受け、宇都宮市の所管部門に対し根拠のない差別や偏見を防止するための申し入れを行うとともに、議員協議会において市長自ら差別や偏見の防止に向けた発信をしていただくよう提言を行いました。この結果、宇都宮市保育課から市内の全ての保育園に対し、理由なく受け入れ拒否を行わないよう指導する通達を発信していただくとともに、市長のビデオメッセージを宇都宮市ホームページにて発信いただきました。

また、真岡市の保育園においても同様な事象が発生したことを受け、池上まさみ真岡市議会議員(日産労連出身)を通じて真岡市へ同様の申し入れを行いました。

市長  
動画



## 田川の改修事業について

昨年10月に発生した台風19号に伴う豪雨災害において、宇都宮市内を流れる田川が氾濫し、多くの住家が浸水するなど甚大な被害が発生しました。この度、一級河川である田川を管理している栃木県より「田川改修事業について」が公表されました。令和3年度から5年間の計画で河道の掘削や調節池整備による浸水対策が行われる予定です。

これから県が行う浸水対策  
(県資料より)



県  
動画



## 宇都宮市議会広報番組 放送開始

宇都宮市議会の活動を周知するため、とちぎテレビにて井上咲楽の「なるほど!うつのみや市議会」が放送開始しました。(番組名は広報広聴委員会にて私が提案し採用されました。)

栃木県出身タレントの井上咲楽さんが1人6役を演じ、市議会や議員の活動をわかりやすく紹介します。次回は8月放送となります。ぜひご覧ください。



番組  
#1



## 活動実績 (4月~6月)

### 4月 (Apr.)

- 7日 広報広聴委員会
- 17日 議員協議会
- 21日 本田技研労組栃木研究所支部相談会 (紙面開催)
- 27日 全本田労連栃木地協による 宇都宮市内医療機関への寄贈活動

### 5月 (May.)

- 8日 本会議 (臨時会)
- 11日 建設常任委員会
- 14日 本田技研労組栃木研究所支部相談会 (紙面開催)
- 25日 全本田労連栃木地協による 宇都宮市内医療機関への寄贈活動

### 6月 (Jun.)

- 1日 次世代技術を生かしたまちづくり調査特別委員会
- 4日 本田技研労組栃木研究所支部相談会 (紙面開催)
- 8日 議員協議会
- 10日 本田技研労組栃木支部新入組合員セミナー (Web会議)
- 12日 本会議 (6月定例会開会)
- 15日 連合栃木議員懇談会連絡会
- 17日 本田技研労組栃木支部新入組合員セミナー (Web会議)
- 18日~19日 本会議
- 19日 建設常任委員会
- 23日 議員協議会
- 24日 建設常任委員会 本田技研労組栃木研究所支部相談会 (紙面開催)
- 25日 議員協議会
- 26日 議員協議会・分科会
- 7月1日 本会議 (6月定例会閉会) 広報広聴委員会

### 高橋ひでき市議対話集会

宇都宮市政で活躍する高橋ひでき宇都宮市議との対話を通じて、組合員の声を議会や行政に伝える機会を設ける活動をおこなっています。新型コロナウイルス感染拡大リスク回避のため、意見交換する手法を対面から資料 (文章) ペースに変更して開催しています。高橋ひできさんに声をお伝えたい方は、お近くの組合役員まで、ご連絡ください。

#### 【Q&A】



台風などの災害時に、市民に具体的にどうして欲しいのかを携帯等を通じて、もっと発信する取り組みをお願いしたいです。また、メールは来たものの、具体的にどこへ行けば良いかわかりませんでした。より具体的な避難指示の検討をお願いします。



組合員

**高橋 ひでき**  
建設常任委員会 所属  
・次世代技術を生かしたまちづくり調査特別委員会  
・広報広聴委員会  
・交通安全審議会

災害時の一時避難場所や避難所については、市の広報紙やH/P、防災情報メールでの発信、地域自治会からはハザードマップの配布などを通じて事前に行っています。また台風当日の朝からは、市の広報車や消防団が巡回し避難所開設の案内を行っていましたが限界があると認識しています。周知不足については課題認識を持っていますので、今後の対応を求めています。  
※防災メール登録 <http://mobile.city.utsunomiya.tochigi.jp/>



本田技研労組 栃木研究所支部相談会 (同支部カベ新聞より)



本田技研労組栃木支部 新入組合員セミナー (Web会議)

ご意見・ご要望をお待ちしております。

高橋ひでき後援会Facebookページ

<https://www.facebook.com/hideki.takahashi.utsunomiya/>



最新情報  
更新中!!

宇都宮市議会ホームページ

<https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/gikai/>



市民連合ホームページ  
<http://u-shimin.jp/>

